

の連絡を完備するのみならず、調査部確立の第一要件に足りる、ある。

三

本年度に於て之を具体化し、是非共実践的を具体的に報告すべきことを心かけてお

四

調査部の一般的活動として本年十月の「官製労働調査」に對抗して、労働者の「自主的労働調査」として漸行した組合同盟社会

政治経済研究所の討議を支持して、組合調査の成功を模索したことがあつた。組合内配の問題として前記方針の中の「労働情態調査」であるが之を通じて見ることがあつた。特に各支部の積極的の支持協力を第一である。

政治部

一九二七年七月
至一九二八年七月

一 本組合は、組合同盟組織以来、日本労働界に積極的に支持し今日に至るまで、昨大会後より、九月、十月、十一月、十二月、国会議員総選挙あり、六月、東京、会議員選挙あり、組合多忙な中、際々として、積極的に階級的政治闘争のために加協力をした。

二 経議戦——九月の職議戦は、東京、神奈川、埼玉等を除く、被災地域外であったために

部

各地方に在り、又、特別任務を帯び、限られた人々の應援であつた。組合同盟の指命による地方派遣者として、望月、小松原、山本、難波、其他各支部から、盛に出動し、その功があつた。

（一）埼玉、会議員選挙
我々が採取、同川口支部は、従つて、北、立、立、支部の結末、森、盛、康、居、を公認し、立候補せしめた。組合本部政治部は、党の應援として、別個に、應援、井上、青井、前、田、永、野、士、を、推薦、松、奇、河、等、の、積極的、應援、を、した。また、社民党の、行、立、り、地盤、不、確、定、日、常、闘、争、不、活、躍、等、の、原因